

7/27

ウリに願いを

武蔵寺「うり封じ」

市内武蔵の武蔵寺で、「うり封じ」が行われました。毎年夏の土用丑の日に行うこの行事は、武蔵寺が開かれた当時から続いており、約1,300年の歴史があるとも言われています。

願い事を書いた紙をウリに貼り祈願をすると、無病息災・家内安全など、1年間の願い事が叶うと伝えられており、この日訪れた人たちはそれぞれの願いを書いた紙を約400個のウリに貼り付け、病気や災難をウリの中に封じ込めていました。



大きな数珠を回しながらお経を唱え、祈とうをします

7/17

世界をつなぐ架け橋に

ブリッジ・キッズ・プログラム ブリッジ・サマーキャンプ2019

アジア太平洋子ども会議・イン福岡が実施しているこの事業は、アジア太平洋の国や地域から子ども大使を受け入れ、ホームステイを行っています。今年筑紫小学校区のホストファミリーのもとにミクロネシア連邦から子ども大使と引率者の5人が滞在し、学校登校を含めて6日間を過ごしました。

この日は、筑紫コミュニティセンターでホストファミリーとともに歓迎式典が行われ、子どもたちはすぐに公園で一緒に遊び、笑顔で交流していました。



歓迎のキャンディーレイをプレゼントしました

7/31

外国籍の人への福祉向上に

筑紫地区建設コンサルタンツ協会が翻訳機を寄贈

筑紫地区の測量、調査、設計業を営む人で構成する筑紫地区建設コンサルタンツ協会から翻訳機2台の寄贈がありました。同協会の皆さんからは、ボランティア活動として毎年寄贈いただいています。

74言語に対応するこの翻訳機は、インターネット上のAI(人工知能)が対話中に翻訳できるため、子育て支援課が行う「赤ちゃん訪問」などで外国籍の人との会話に役立てます。



「今後も市民の役に立てたら」と話す同協会の皆さんと

7/18

「楽しいこと」の創造に尽力

佐藤 靖典さんが瑞宝双光章を受章

福岡県レクリエーション協会専務理事で、筑紫野市健康づくり運動サポーターの相談役も務める佐藤靖典さん(市内杉塚在住)が令和元年春の叙勲で瑞宝双光章を受章し、この日藤田市長に報告しました。

長年にわたってスポーツ、レクリエーションの普及・振興に尽力した功績が認められた佐藤さんは、「楽しいことを続け、笑顔あふれる元気な社会にしていきたいです」と話していました。



笑顔で今後の抱負を語ってくれた佐藤さん(左)